## 要望事項

1 私立学校振興助成法の趣旨に照らし、保護者負担の軽減はもとより私立学校の経営の健全化のため、経常費助成等の拡充を図っていただきたい。

静岡県は「富国有徳の理想郷『ふじのくに』づくり」を推進していますが、「ふじのくに」の未来を担う人材の育成には、教育とりわけ生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の更なる充実が必要不可欠であります。私立幼稚園・認定こども園はそれぞれ特色ある幼児教育を提供して、あすの静岡県を担う人づくりに努めておりますが、少子化が進む中、私立幼稚園等の経営基盤が揺らぎ幼児教育水準の後退につながることが懸念されております。

幼児教育の基盤整備・強化及び質の向上は、「ふじのくに」づくり、静岡県の 持続的な発展の重要要素のひとつであります。私立幼稚園等が引き続きこの重 要な使命を果たしていくことができますよう、ご支援いただいている「経常費 助成」等を令和4年度においても堅持し拡充されるよう特段のご配慮をお願い いたします。

2 私立学校退職基金造成費と私立学校教職員研修事業費への助成の拡充を図っていただきたい。

質の高い幼児教育を実践するためには優秀な教職員の育成・確保が重要であり、そのためには、研修を積み重ねることによって知識・技能そして愛情あふれる豊かな人間性を育てるとともに、教職員が長期に勤務を続けられるよう処遇改善が必須です。

私立幼稚園・認定こども園では、教職員研修や退職基金造成事業を自らの主要な事業の一つとして実施・運営しており、これまでもこれらの事業に公的助成をお願いするとともに、自らも改革を推進してまいりました。

特に退職基金造成事業については、鋭意改革に努めた結果、責任準備金の積立比率が将来にわたって 100%を維持できるめどが立ったことから、退職手当資金の給付乗率、負担金率ともに全国水準まで回復することができました。しかしながら、資金運用をめぐる経済情勢は大変厳しく、長期的・安定的な事業運営は予断を許さない状況にあります。

つきましては、これらの事業への継続したご支援、拡充をお願いいたします。

3 地震等大規模災害への対策のため、学校施設に対する補助制度 の拡充と、地元市町との連携のための働きかけをしていただきた い。

園児らが集う幼稚園・認定こども園の園舎等施設は安全・安心なものであることが重要であり、県内の各幼稚園等では東日本大震災や熊本地震、大阪北部地震におけるブロック塀倒壊事故の教訓等を踏まえ、また今後発生が懸念される南海トラフ地震等に備えて地震対策の見直しや津波避難対策に真剣に取り組んでいるところであります。

しかしながら、私立幼稚園等は小規模施設が多く財政基盤も脆弱なことから、 地震・津波に対する安全対策に困難を生じている園が少なくありません。

こうしたことから、地震対策緊急整備事業費助成について、引き続きご支援 をお願いするとともに、私立幼稚園等が地元の行政機関等と緊密な連携がとれ るように、静岡県として各市町に働きかけをお願いいたします。

4 私立幼稚園等の教職員の人材確保のための支援を拡充していただきたい。

幼児教育を実践する教職員の人材確保が年々困難となる中、教職員の安定した確保は、保護者が安心して子どもを幼稚園・認定こども園に預け、さらに安心して産み育てることができる環境を整えていく上での大きな課題となっております。

こうした中で、子ども・子育て支援新制度における賃金改善などの処遇改善 等加算や教員の給与改善を行う私立幼稚園への助成など、人材確保のための支 援が行われておりますが、より多くの私立幼稚園等が制度を活用できますよう 拡充強化をお願いいたします。

また、私立幼稚園等への就職を希望する学生等と園とのマッチング機会の創出や再就職等を希望する求職者情報の一元的な管理など、私立幼稚園等の教職員人材の確保のための幅広い支援をお願いいたします。

5 私立幼稚園等のICT化を促進するための支援制度を拡充していただきたい。

幼児教育の質の向上を支える環境の一つとして、園業務や幼児教育における ICTの活用など、私立幼稚園等のICT化は益々重要となっています。

これまでも業務改善のためのICT化への支援制度を設けていただいておりますが、より多くの私立幼稚園等が積極的にICT化に取り組むことができるよう支援制度の柔軟な運用や拡充強化をお願いいたします。